

平成25年9月17日

只見町議会議長 齋藤邦夫 様

経済文教常任委員会委員長 新國秀一

経済文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

記

1. 所管事務調査事項

- (1) 地域産業の振興に関する調査
- (2) 生活環境の振興に関する調査
- (3) 教育の振興に関する調査
- (4) 観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査

2. 具体的な調査内容と結果

調査事項

(1) J R只見線の早期全線復旧に関する調査について

○調査理由

J R只見線の早期全線復旧に向けて、住民との共通の認識として捉えることにより、様々な展開を調査研究するものである。

○調査方法 事務調査

○調査日 平成25年8月21日、9月2日

○出席委員 新國秀一委員長、中野大徳副委員長、大塚純一郎委員、小沼信孝委員、石橋明日香委員、酒井右一委員

○調査結果及び意見

今回の事案については、県、県町村議長会のみならず、関係機関からの要望が出されたにも関わらず復旧への進展が見られない。J R側としても、国からの援助が受けられない状況下では、復旧への新たな行動は出来ないものとする。当委員会としては、J R只見線の早期復旧への取組み、復旧後の活性化等を議論してきたが有効な考えには至っていない。

今後も、J R只見線の早期全線復旧に向けての議論を積み重ねながら、生き残れる地域振興、産業振興の調査研究を継続する。

以上